

予期せぬ災害発生時…帰宅困難者にならないために“5時間歩ける健脚づくり”!

オオサカゴゴーク ウォーク

「OSAKA5GO! WALK～災害に強いまちづくりは健脚から～」取材のご案内

■地域住民・企業・学生など約1,000人が、淀川河川敷を防災ウォーク

■避難所開設訓練、自衛隊の炊き出し、学生企画の防災体験(担架体験、ギプス体験、防災クイズ)

【日時】2018年12月1日(土) 9:30～16:00 【出発・ゴール】大阪経済大学 大隅キャンパス

大阪経済大学(学長:徳永光俊/所在:大阪市東淀川区大隅2-2-8)は、健康づくりと災害に強いまちづくりを目的とした防災ウォーク&イベント「OSAKA5GO! WALK～災害に強いまちづくりは健脚から～」を、大阪市東淀川区役所と共催で、2018年12月1日(土)に開催します。

つきましては、報道関係者の皆様には、ぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。

大阪北部地震、西日本豪雨など多くの災害に見舞われた2018年。大阪でも電車の運転見合わせなどの交通網の混乱で多くの帰宅困難者が発生し、都市型地震発生時の課題を浮き彫りにしました。

この防災ウォークは、巨大地震等の発生時に外出先で帰宅困難者になった時に歩いて帰れる20kmを目安として5時間歩ける健脚づくり、また防災という視点からまちを見直し魅力を再発見するイベントです。

■災害時避難所・大阪経済大学を出発して、淀川沿いを北上、5km、10km、20kmにチャレンジ。



地域住民や企業・学生等約1,000名が参加し、いざという時に備えて、職場や外出先から自宅まで歩ける体力づくりに挑みます。東淀川区の災害時避難所でもある大阪経済大学をスタート・ゴールに設定し、淀川沿いを北上、防災マップを手に3つのコースに分かれて歩きます。平成17年度首都直下地震対策専門調査報告に記されている、午前中に帰宅困難者となった際に歩いて帰ることが可能な20km、午後に帰宅困難者となった際に歩いて帰ることが可能な10kmに加え、5kmの体験コースを設けました。

■淀川河川敷では、高齢者疑似体験や簡易担架づくりなど、学生による防災体験企画も実施。

5kmコースでは学生実行委員による防災体験企画を実施。淀川河川敷のチェックポイントでは、高齢者疑似体験用ギプスや、毛布や物干し竿を使った簡易担架づくり、防災クイズなども行います。また人間科学部健康スポーツコース 高井ゼミの学生の指導でノルディックウォークを実施します。

■大学構内では、避難所開設訓練や防災グッズづくり、自衛隊炊き出し、防災・健康ブースが出展。

大学構内では、防災備蓄品の試食コーナー、自衛隊による炊き出しコーナー、起震車・ミニ消防車体験、ステージイベント、防災や健康に関する14ブースが出展します。

また避難所開設訓練では、学生と地域の皆さんが災害発生時の避難所生活の肉体的・精神的疲労を緩和することを目的に、段ボールを使ったベッド・パーテーション・椅子の作成や、マンホール対応型トイレの設置、水や非常食の試食、毛布の配布訓練なども行います。また身近な日用品を使った防災グッズづくりや、大阪府危機管理室による大阪北部地震についてパネル展示し解説を予定しています。



<本件に関するお問い合わせ先>

大阪経済大学 総務部広報課 田中 TEL: 06-6328-2431 miyakot@osaka-ue.ac.jp
大阪経済大学 広報デスク(プランニング・ボート内) 古瀬、橋本、福嶋 TEL: 06-4391-7156

<一般の皆様からのお問い合わせ先>

大阪経済大学「OSAKA5GO! WALK」実行委員会 TEL: 06-6328-2431 kouhou@osaka-ue.ac.jp

※恐れ入りますが、ご取材いただける方は、11/30(金)までにお電話もしくはFAX返信用紙にてご一報願います。

開催概要

- 名称 「OSAKA 5 GO! WALK ～災害に強いまちづくりは健脚から～」
- 日時 2018年12月1日(土) 9:30～16:00 ※雨天決行
※プレス受付 9:00～ D館1F
- 場所 大阪経済大学 大隅キャンパス、ウオークコースとして東淀川区全域
(住所:大阪市東淀川区大隅2-2-8)
※地下鉄今里筋線・瑞光四丁目駅より徒歩2分、阪急京都線・上新庄駅より徒歩15分
- 内容 災害発生時に外出先で帰宅困難者となった場合に歩いて帰れる20kmを目安として、5時間歩ける健脚づくりと、普段から何気なく歩いているまちを防災という視点から見直すウオークを実施。地域の防災活動と健康づくりへの寄与、学生の防災教育を目的とした大学・行政・地域・企業の連携プロジェクト。
- 主催 大阪経済大学
- 共催 大阪市東淀川区役所
- 協賛 大和リース(株)、大阪シティ信用金庫東淀川支店、関西電力(株)、関電ファシリティーズ(株)、大成建設(株)、萩原工業(株)、(株)明石スクールユニフォームカンパニー、(株)鴻池組、千里ハウジング(株)、フジワラ産業(株)、大阪ガス(株)、(株)大阪城口研究所、大阪信用金庫上新庄支店、ジャトー(株)、大成ロテック(株)、南海電設(株)、長谷川体育施設(株)、林建設(株)、丸善雄松堂(株)、(株)近鉄百貨店、(株)日興商会、昭和堂鍼灸整骨院
- 後援 大阪府危機管理室
- 協力 大阪市東淀川消防署、自衛隊大阪地方協力本部
- お問い合わせ先 大阪経済大学「OSAKA 5 GO! WALK」実行委員会 TEL:06-6328-2431

■内容

【防災ウオーク】

災害時避難所でもある大阪経済大学をスタート・ゴールとし、川沿いを中心に東淀川区の防災施設などを巡りながら歩いていただくウオークイベントです。

- ① 5km(体験コース) (299名)
- ② 10km(ファミリーコース) (258名)
- ③ 20km(チャレンジコース) (124名)

※参加者数は、2018年11月13日現在の申し込み状況です。

※小学生以下は保護者、障がいのある方は介助者と同伴。

【スケジュール】

	受付	スタートセレモニー	ウオーク
20km	8:30～9:15	-	9:30～15:30
10km	10:00～10:45	10:45～11:00	11:00～14:30
5km	10:00～10:45	10:45～11:00	11:00～13:30
出展ブース(防災・健康を学ぶゾーン)		10:00～16:00	
ステージ、炊き出しや飲食ブース		12:30～15:30	

※各イベントスケジュールは予定です

【参加資格】 健康な方で心疾患等が無く万全の体調で大会に臨める方
各コースの制限時間内に完歩できる方

【参加費】 無料

【参加申込】 ①インターネット
「OSAKA 5 GO! WALK」大会HP <http://www.osaka-ue.ac.jp/life/osaka5gowalk/>
②FAX 06-6323-4790

《申込必要事項》

参加者全員の希望コース

◎代表者：氏名（ふりがな）・性別・年齢・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス

◎参加者：氏名（ふりがな）・性別・年齢

《申込み先》 大阪経済大学「OSAKA 5 GO! WALK」実行委員会

③窓口 大阪市東淀川区役所 広報・広聴相談・総合企画1階⑩番窓口

【応募期間】 2018年9月1日（土）～11月16日（金）17:00 先着順。定員になり次第受付終了。

【体験イベント】

- ・5km コース 学生企画イベント（淀川河川敷）（11:30～12:30）
高齢者ギプス体験、簡易担架体験、防災クイズ大会、学生と歩こう！ノルディックウォーク
- ・段ボールによる避難所開設(8m×8m)にチャレンジ！（10:00～12:00）
（段ボールを使ったベッド・パーテーション・椅子の作成や、マンホール対応型トイレの設置、水や非常食の試食、毛布の配布訓練）
- ・新聞等日用品を使って防災グッズを作ろう！

【ステージイベント】（12:30～15:30）

- ・地元の子どもたちによるキッズダンス、バトン演技、ケイキ（こども）フラ
- ・本学学生たちによるダンス、邦楽

【防災&健康づくりブース】（10:00～16:00）

防災や健康づくりについて学べる15のブースが登場します。

- ・自衛隊による炊き出しカレーのふるまい（①12:30～ ②14:00～ 各回先着500食）、子供制服の試着、災害写真の展示
- ・避難所開設訓練、防災備蓄品の展示、試食コーナー
- ・ケガの予防や疲労回復のマッサージ無料体験
- ・東淀川消防署による防災・減災啓発ブース
- ・大阪府危機管理室 防災パネル展示、解説
- ・起震車（地震体験車）、子ども用ミニ消防車、子ども消防服（12:30～15:30）
- ・移動事務所、福利ロボット パロ、MBTウォッチ 熱中症予防のIoT機器、災害時の簡易仕切り展示
- ・自治体向け備蓄用土のうステーション、土のう充填体験
- ・災害時に役に立つ「災害救助道具セット」、日本最大級の津波避難タワーパネル展
- ・おしるこのご提供（先着200食限定）
- ・骨密度測定、握力測定
- ・顔写真入り缶バッジの作成・販売
- ・防災グッズ配布
- ・家具転倒防止リーフレット、市民防災マニュアルなどのチラシ、冊子の配布
- ・災害用防災ヘルメット、非常食セットの展示

他

